

高額介護合算療養費支給申請書兼自己負担額証明書交付申請書

(申請者の方へ)記入上の注意事項をよく読んでご記入ください。

(保険者記入欄)

支給申請書整理番号

申請対象年度	年度	対象となる計算期間	年 月 日から 年 月 日まで	枚中	枚目
--------	----	-----------	-----------------	----	----

フリガナ					保険者加入歴 ※1	保険者名	加入期間	添付の自己負担額証明書整理番号		
被保険者氏名						1	年 月 日から 年 月 日まで			
生年月日	年 月 日生	性別				2	年 月 日から 年 月 日まで			
被保険者証の記号・番号						3	年 月 日から 年 月 日まで			
加入期間	年 月 日から 年 月 日まで				計算期間の末日において加入する医療保険者の名称 ※2					
支給方法	振込口座 記入欄	銀行 信用金庫 信用組合	金融機関コード		店舗コード	種目	口座番号			フリガナ
1. 窓口払い 2. 口座振込										口座名義人
				本支店 出張所		1. 普通預金 2. 当座預金				

フリガナ					保険者加入歴 ※3	保険者名	加入期間	添付の自己負担額証明書整理番号
被扶養者氏名						1	年 月 日から 年 月 日まで	
生年月日	年 月 日生	性別				2	年 月 日から 年 月 日まで	
加入期間	年 月 日から 年 月 日まで					3	年 月 日から 年 月 日まで	

フリガナ					保険者加入歴 ※3	保険者名	加入期間	添付の自己負担額証明書整理番号
被扶養者氏名						1	年 月 日から 年 月 日まで	
生年月日	年 月 日生	性別				2	年 月 日から 年 月 日まで	
加入期間	年 月 日から 年 月 日まで					3	年 月 日から 年 月 日まで	

確認欄	この届出については、①または②の要件を満たしたものである。※☑をお願いします。	備考
☐	①申請者本人(被保険者)が作成したものである。 ②記載内容については誤りがないか申請者本人が確認している。	

DM三井製糖グループ健康保険組合理事長 殿	申請年月日	年 月 日
① 高額介護合算療養費の支給を申請します。 ② 自己負担額証明書の交付を申請します。 ※自己負担額証明書の交付申請を行う場合、①・②のいずれも丸で囲んで下さい。 高額介護合算療養費の支給申請のみを行う場合、①のみを丸で囲んで下さい。	郵便番号 住 所 被保険者氏名 電話番号	

ご記入上の注意事項

1. 被保険者に係る記入欄について

- (1) 自己負担額証明書の交付申請を行う場合は、※1は記入不要です。※2について記入してください。
- (2) 高額介護合算療養費の支給申請のみを行う場合(計算期間の末日に加入する保険者への支給申請の場合)は、※2は記入不要です。※1について次のとおり記入してください。
 - ・医療保険については、計算期間内に別の医療保険に加入した履歴があれば記入してください。
 - ・介護保険については、計算期間内のすべての加入履歴について記入してください。ただし、介護保険被保険者証が交付されていない期間については記入不要です。
 - ・自己負担額証明書については、その対象期間における自己負担額がない場合は添付不要ですが、その場合、「添付の自己負担額証明書整理番号」欄に「添付なし」と記入してください。

2. 被扶養者に係る記入欄について

- (1) 自己負担額証明書の交付申請を行う場合は、当該証明書の証明対象期間において被扶養者であった者について記入してください。なお、この場合は※3については記入不要です。
- (2) 高額介護合算療養費の支給申請のみを行う場合(計算期間の末日に加入する保険者への支給申請の場合)は、計算期間の末日において被扶養者であった者について記入してください。この場合については※3の記入が必要ですので、次のとおり記入してください。
 - ・医療保険については、計算期間内に別の医療保険に加入した履歴があれば記入してください。
 - ・介護保険については、計算期間内のすべての加入履歴について記入してください。ただし、介護保険被保険者証が交付されていない期間については記入不要です。
 - ・自己負担額証明書については、その対象期間における自己負担額がない場合は添付不要ですが、その場合、「添付の自己負担額証明書整理番号」欄に「添付なし」と記入してください。

3. 備考欄について

備考欄については、被保険者及びその被扶養者であった者の加入期間(それぞれの者について、「氏名」欄の下の「加入期間」欄に記入した期間)における受診歴(受診した年月)を記入してください。

(他の医療保険に加入していた期間の受診歴については記入不要です。)

4. その他

- (1) 被保険者の加入履歴欄や被扶養者に係る記入欄などが足りない場合は、2枚目以降に記入してください。その場合、右上の頁欄に全体の枚数と何枚目かを記載してください。
- (2) 押印は不要です。**※押印に変わる重要事項として、必ず確認欄に☑をお願いします。**
- (3) 字句を訂正する場合は、訂正箇所を二重線で抹消し、正しい内容と被保険者(または事業主担当者や証明者)の氏名(サイン)を記入してください。
- (4) 給付決定に際して、当健保組合より内容確認の連絡をさせていただくこともございます。

* 自己負担額証明書の添付について(計算期間の末日に加入する保険者への申請)

被保険者及び計算期間の末日において被扶養者であった者について、それぞれ加入履歴に記入された期間に自己負担額がある場合には、これに係る自己負担額証明書の添付が必要です。ただし、次のことに注意してください。

- ・健康保険・船員保険・共済においては、被扶養者として受診した医療の自己負担は、その者を扶養する被保険者(組合員)が負担したものと取り扱われます。そのため、被扶養者として加入した期間については、当該被扶養者としての自己負担額はありません。この場合には、「添付の自己負担額証明書整理番号」欄には「添付なし」と記入してください。
- ・国民健康保険においては、その世帯に属する者が受けた医療の自己負担は、その世帯主が負担したものと取り扱われます。そのため、世帯主以外の世帯員として国民健康保険に加入した期間については、当該世帯員としての自己負担額はありません。この場合には、「添付の自己負担額証明書整理番号」欄には「添付なし」と記入してください。
- ・対象となる計算期間中に当組合の被保険者期間がある場合における当該期間に係る自己負担額証明書の添付は不要です。この場合には、「添付の自己負担額証明書整理番号」欄には「添付省略」と記入してください。(なお、当該期間の自己負担に係る申請は別途必要となりますのでご注意ください。)
↑ *基準日被扶養者が基準日保険者の被保険者であった期間に係る自己負担額証明書について添付の省略を認める取扱いとする場合のみ記載*